

9 コンデンサ・リアクトルの保守点検項目

コンデンサの保守点検項目

| No. | 点検項目 | 点検方法 | 点検要領及びポイント | 点検周期 | 異常の推定原因と対策 | |
|-----|----------|-----------------------|---|------|---|-----------------------------|
| | | | | | 推定原因 | 対策 |
| 1 | 端子部のゆるみ | 目視及び締付チェック | ①端子部の過熱はないか ②変色していないか | 1年 | 締付部のゆるみ | 増締め |
| 2 | 碍子の破損 | 目視 | ①碍子のひだ欠けはないか | 1年 | 碍子への衝撃 | 製品の交換 |
| 3 | ケースの異常膨れ | 目視及び測定 | ケース膨れの目安(片側) 10.6~53.2kvar 10mm以内 79.8~106kvar 15mm以内 160~319kvar 20mm以内 426~532kvar 25mm以内 | 1年 | 内部故障 | 直ちに運転を停止し 弊社へご連絡 |
| 4 | 油漏れ | 目視 | ①油漏れはないか | 1年 | 碍子部、溶接部のシール不足 | 弊社へご連絡 |
| 5 | ケース等の発錆 | 目視 | ①端子部に発錆箇所はないか ②溶接箇所に発錆箇所はないか | 日常 | 雨水、水滴の付着 特殊ガスの存在(悪環境) | 水分浸入の防止、再塗装 ガス侵入の防止 |
| 6 | 異臭 | 嗅ぐ | ①放電によるオゾン臭はないか ②異常な温度上昇はないか | 日常 | 外部コロナ発生 過負荷 | 原因を究明し対策実施 電圧、電流を調査 |
| 7 | 異常音 | 聴く | ①内部または外部から異常音が発生していないか | 日常 | 内部故障 高調波または他機器が発生するノイズの侵入 締付部のゆるみ | 弊社へご連絡 電流及び他機器の調査 増締め |
| 8 | ケース温度上昇 | 温度計 | ①サーモラベルによる監視が容易 ②定格電圧で上昇値15℃以下 (ケース高さ2/3H) | 1年 | 過負荷 内部故障 | 電圧、電流の調査 弊社へご連絡 |
| 9 | 保護装置 | 目視ほか | ①端子台の発錆 ②リード線締付け状態 | 1年 | 湿気、ガスの存在(悪環境) 締付部のゆるみ | 侵入防止、研磨 増締め |
| 10 | 絶縁抵抗の測定 | メガー | ①全端子一括とケース間 1000MΩ以上 | 1年 | 内部故障 碍子の重汚染 | 弊社へご連絡 再度清掃 |
| 11 | 静電容量の測定 | Cメータ または 電圧電流計法 | ①定格容量の-5~+10%以内 ②任意の2端子間の容量の最大値 と最小値との比は1.08以下 | 1年 | 内部故障 | 弊社へご連絡 |

(注) 1. No.3 ケースの異常膨れ：サージ吸収用・接地用は除く。
2. No.8 ケース温度上昇：上昇値目安は製品によって異なります。
10℃以下：LV-6, NV-2, NVG-2, 15℃以下：NFC-1, N2, E, FG, 25℃以下：RG-2

リアクトルの保守点検項目

| No. | 点検項目 | 点検方法 | 点検要領及びポイント | 点検周期 | 異常の推定原因と対策 | |
|-----|---------|------------|--|------|---|-----------------------------|
| | | | | | 推定原因 | 対策 |
| 1 | 端子部のゆるみ | 目視及び締付チェック | ①端子部の過熱はないか ②変色していないか | 1年 | 締付部のゆるみ | 増締め |
| 2 | 碍子の破損 | 目視 | ①碍子のひだ欠けはないか | 1年 | 碍子への衝撃 | 製品の交換 |
| 3 | 油漏れ | 目視 | ①油漏れはないか (溶接部、ガスケット部) | 1年 | 碍子部、溶接部のシール不足 | 弊社へご連絡 |
| 4 | ケース等の発錆 | 目視 | ①端子部に発錆箇所はないか ②溶接箇所に発錆箇所はないか | 日常 | 雨水、水滴の付着 特殊ガスの存在(悪環境) | 水分浸入の防止、再塗装 ガス侵入の防止 |
| 5 | 異臭 | 嗅ぐ | ①放電によるオゾン臭はないか ②異常な温度上昇はないか | 日常 | 外部コロナ発生 過負荷、高調波流入 | 原因を究明し対策実施 電圧、電流を調査 |
| 6 | 異常音 | 聴く | ①内部または外部から異常音が発生していないか | 日常 | 内部故障 高調波または他機器が発生するノイズの侵入 締付部のゆるみ | 弊社へご連絡 電流及び他機器の調査 増締め |
| 7 | ケース温度上昇 | 温度計 | ①サーモラベルによる監視が容易 ②定格運転で温度センサ取付部の上昇値 -20/A: 45℃以下, -20/B: 35℃ 以下(油入仕様の場合) | 1年 | 過負荷、高調波流入 内部故障 | 電圧、電流の調査 弊社へご連絡 |
| 8 | 絶縁抵抗の測定 | メガー | ①全端子一括とケース間 1000MΩ以上 | 1年 | 内部故障 碍子の重汚染 | 弊社へご連絡 再度清掃 |
| 9 | 油の劣化 | 採油 | ①油が褐色化していないか | 5年 | 温度上昇 | 弊社へご連絡 |